



校長室だより 2

黒部市立荻生小学校
文責：校長 寺島紀子
令和5年4月12日
5年度第2号

新しい出会いを大切に、新鮮な気持ちで1年間のスタートを

去る7日（金）は始業式直後に2～6年生の担任を発表しました。また、11日（火）の入学式で1年

生の担任を発表しました。ほとんどの学年・学級が昨年とは違う担任となりましたが、クラス替えがない分、新しい先生との出会いを大切にして新鮮な気持ちで1年間のスタートを切ってほしいと願っています。

今年度の荻生小の常勤の教職員は左表のとおりです。このほかにもスディ・メイトやスクール・サポート・スタッフ等、曜日や時間を決めて勤務する職員もいます。次号以降でお知らせします。

★「全教職員がすべての子供の担任」

学級ごとの担任は決まっていますが、その一方で全校の子供を皆で見つめ、守り、育てていく姿勢も大切にしたいと考えます。荻生小学校の職員室のよいところは、学級・学年の垣根を越えて情報交換をオープンに行え



＜常勤の教職員は15名です＞		
校長	寺島	紀子
教頭	鈴木	聡子
教務主任	霜野	成巳
1年担任	深本	未央
2年担任	平野	梨恵
3年担任	長島	珠美
4年担任	高松	圭吾
5年担任	高松	知樹
6年担任	岡本	真理子
あおぞら級担任	根塚	晴美
ひまわり級担任	芦崎	守
英語専科	山田	香里
養護(保健室)	松本	美里
事務	石川	葵
主任校務助手	吉松	弘美

るところです。「全教職員がすべての子供の担任」のつもりで、目の前の子供に向き合い、そばにいる子供に隣り合い、一人一人を大切にしたい教育ができればと思っています。

4/11(火) 希望に満ちた素晴らしい入学式

11日（火）は待ちに待った入学式。17名のピカピカの1年生が荻生小学校に入学してきました。

会場を堂々と歩く姿、「起立」「着席」といった号令を聞き分けて正しく行動する姿、話の内容を聞いて「ありがとうございます」や「はい」とタイミングよく返事をする姿、…。どれも大変頼もしく立派な態度で感心しました。

会場には8名の来賓の方々にご臨席いただいたほか、保護者の皆さん、そして教職員と在校生全員（この日は欠席0でした！）で1年生を迎えました。在校生の態度も大変立派で、1年生を温かく迎える拍手や手拍子、国歌や校歌の大きな歌声から、よい入学式にしようという意気込みが感じられました。式後半の「歓迎の言葉」では6年生の代表2名が荻生小学校の紹介等を行い、「分からないことがあったら何でも聞いてくださいね」と1年生に語りかけました。さらに対面式では、当面の集団登校班の担当の児童が、それぞれの1年生と保護者の方に向けておしらせの紙を渡しながらいさつをしていました。



教室に戻った1年生は、少しホッとした様子で担任の深本先生との時間を過ごしていました。

いよいよ今年度全校児童141名の荻生小学校の1年間が始まります。期待と希望に満ちた素晴らしい入学式の日でした。



★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。

★荻っ子が目指す「や・か・た」について話しました

入学式の式辞では荻っ子の目指す姿である「やさしく・かしこく・たくましく」について話しました。



「やさしく」…毎日明るく元気よく、あいさつや返事をしましょう。あいさつをすると、心が明るくなり、みんな笑顔になります。どんな人とも仲良くなれます。また、名前を呼ばれたら「はい」と元気に返事をしましょう。

「かしこく」…チャイムの音や時計に注意して、授業の始まる時間にはしっかり席に着きましょう。そして、先生のお話を耳と目と心でよく聞くことが大切です。本もたくさん読みましょう。お友達といっしょに仲良く楽しく勉強して、かしこい子になりましょう。

「たくましく」…家では早寝・早起きをして、朝ご飯をしっかり食べてきましょう。学校では、運動や遊びをがんばって、体を鍛えましょう。学校にはすてきな場所がいろいろあります。友達や上級生の名前を早く覚えて、仲良くいっしょに遊んだり、運動をしたりして強く元気でたくましい子どもになってください。

「や・か・た」を目指し、笑顔いっぱい学びいっぱいの1年間になることを願っています。

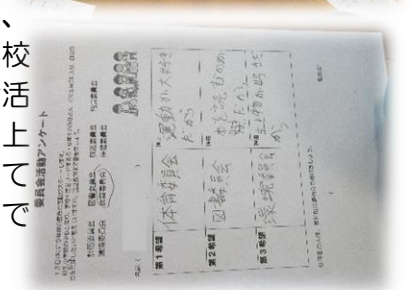
シリーズ「教室におじゃまします」4/10(月)5・6年生 学級活動の巻

新年度が始まって2日目のこの日、5・6年生が合同で学級活動を行い、委員会活動や給食当番の仕事について考えることになりました。多目的教室に学年が交互に入り交じて並び、6年担任の岡本先生がリードして授業開始です。

まず、今年度の委員会活動の所属を決めるために、6年生が各委員会の説明を順番に行いました。仕事の内容や、どのような人に向いているのかなどを、1年間の経験を基に説明します。5年生に向かって話すので、慣れない子は照れくさそうにしていたのですが、予め用意したメモを見ながらなんとか発表していました。こうしたところから経験値が上がっていくのだらうと思います。がんばれ6年生！

「どの委員会も学校をよくするために仕事をしていますね」「どの委員会に入りたいか、決まりましたか」と岡本先生が全体に問いかけました。その後しばらく時間を取り、各自が希望する委員会について紙にまとめることにしました。それぞれ近くの子と相談しながら、自分の第3希望までを所定の紙に書き込みます。5年担任の高松先生は「理由が大事だよ。希望する理由をしっかりと書いて」と、子供たちの間を回りながら助言していました。

「計画委員会（人前で話すのが好きだから）」「図書委員会（本が好きだから）」「環境委員会（水そうの魚に元気でいてほしいから）」など、思い思いの理由を書きながら、自分の考えをまとめている子供たちでした。6年生と5年生が協力し合って、荻生小学校の児童会活動を盛り上げていってほしいですね。



おまけの<ひとこと> 10日(月)は明峰中学校の入学式で2した。明峰中も数年ぶりに来賓の数を増やしたとのことで、私は3月に卒業した子供たちの晴れの姿を会場で見ることができました。1年生は全員で約200名！荻生の卒業生が6つのクラスに分かれ、名簿と照らし合わせないとどこにだれがいるのか分からないほどでした。それでも懐かしい子供たちの名前が時々呼名されるたびに首を伸ばし耳を澄ますと、1人1人が皆立派に返事をしっかりと起立して…。当たり前と言えば当たり前ですが、とても誇らしく嬉しく思いました。皆しばらくは荻生小のことを忘れるくらい元気に中学校に通ってほしいと思います。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。